



岡田しずかレポート

発行元：所沢市議会議員 岡田しずか
事務所：〒359-1141 所沢市小手指町1-26-10-2F TEL/FAX:2921-7533
http://www.okadashizuka.net (ホームページからメールが送れます。)



しずか
静かにしていません!

2008年も市民の視点で、議会に臨んでいます。

昨年は「年金の記録もれ」、「食品の偽装」、「政治とカネの問題」など許せない問題が多発しました。

今年は「為」から「真」へ市民の方に信頼していただける政治が求められています。

まずは、適性の財政運営を行うために、歳入・歳出を見直し、市民生活の不安を取り除くことから始めます。

私は、今年もはじめに地道に努力し、市民の皆様が安心して楽しく暮らせるまちづくりに取り組んでまいりますので、皆様のご意見をお寄せください。

2008年も所沢市民の皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。

岡田しずか



議員の費用弁償(1日3,300円の市内交通費)を廃止しました!

私が選挙でお約束しました市議会議員の費用弁償の廃止が、12月議会の議員提出議案として全会一致で可決されました。今までは、議員が議会や委員会です役所に行く場合は、1日3,300円の交通費が支給されていましたが、廃止により年間約800万円の経費削減となります。

議員2名減

市長選に伴い、2名の議員が辞職いたしましたので、次の改選(H23年)まで市議会議員の数は2名欠員となります。年間約2,000万円の減額となります。

岡田しずかの総務常任委員長報告 (12月20日)

総務常任委員会に付託された「市長の在任期間に関する条例」と「所沢市長等の給料の特例に関する条例制定」についてご報告します。

私は委員長として、公平公正に審議することに力を入れました。市長の委員会における答弁は昭和56年の武蔵市長以降ありませんでしたが、「重要案件の為、提案者の市長から答弁を聞いて判断をしたい」という委員の意思を尊重して、市長に出席を求め慎重に審議をいたしました。

○「市長の在任期間に関する条例」

清新で活力のある市政の確保を図ることを目的とし、市長の在任期間を2期8年を超えて存在しないように努めるものとする。

否 決=委員会賛成:1 反対:6 (本会議賛成:6 反対:27)

反対の主な理由:

- ・内心の問題をあえて、当市長のみに適用される条例として、わざわざ制定する必要はなく、本人が3期目に出席しないという政治決断がしっかりしていれば良いこと。
- ・良い政治をする市長なら何回でも立候補して欲しい。又、市長になるかどうかは自分で決めるのではなく、選挙により有権者に委ねられている。

賛成の主な理由:

- ・選挙で有権者と約束したマニフェストを守るために、最初の議会で条例提案をしたことは大切なこと。

○「所沢市長等の給料の特例に関する条例制定」

特別職の給料を市長20%、副市長10%、水道管理者・教育長7%減額する

否 決=委員会賛成:3 反対:4 (本会議賛成:12 反対:21)

反対の主な理由:

- ・市の条例が定めた第三者機関の「特別報酬等審議会」に諮問をせずに、提案したのは規定に反する。又、20%の削減も不明確。
- ・市長の365日休みのない職務と、市長に求められる多面的かつ専門的な知識・能力等を考慮すると妥当な金額でもある。市長個人のパフォーマンスだけではなく、人件費全体を下げる事が重要である。

賛成の主な理由:

- ・マニフェストの約束事を提案するのは、しかるべきで議会も認めるべき。
- ・他の特別職も一緒に削減するのに諮問を感じるが、先の選挙で自分たちも給料削減のマニフェストを出したこともあり認める。

年収(給料12ヶ月分+期末手当)

区分	減額率	減額前	減額後	差額
市長	20%	18,882,400	14,929,920	-3,700,000
副市長	10%	15,897,600	14,307,840	-1,589,760
教育長	7%	14,169,600	13,177,728	-891,872
水道事業管理者	7%	14,169,600	13,177,728	-891,872

「皆様の声をお聞かせください」

*市長は平成20年1月30日に議員の給料と手当を引き上げる(約7000万円)のために、臨時議会を開く予定です。

岡田しずかの一般質問 (12月14日)

質問1 「市長マニフェストにおける予算配分」

市の財政状況を見ると、福祉関係に多くの予算が使われ毎年増えている一方、教育費、土木費が減り続けている。未来を担う子どもたちの育成の予算は大切で、インフラ整備も将来の子ども達にとっても財産となる。

来年度の子育て支援の教育費・土木費の削減は?

答弁(市長)
現段階で歳出にたいしての財源不足が見込まれており、厳しい予算編成作業を強いられている。それぞれの予算は行政評価等を考慮しながら決める。

明確な答弁はありませんでしたが、現在の民生費は287億円、教育費97.1億円、土木費99.5億円です。所沢市が将来先細りしないような予算編成を期待します。

質問2 「地域における高齢者の居場所づくり」

市長マニフェストに「地域における高齢者の居場所づくりを1年以内に実行」と書かれているがどのように実現するのか?

答弁(市長)
空き店舗・空き家などを活用し、できるだけ自宅に近い場所で過ごせるような居場所づくりを進める。又、世代を超えた親やかな居場所づくりに今後とも努めたい。

青葉台・榎町・小手指2丁目の集会所がなくて困っている地域の例をあげて、説明いたしましたところ、個別に話しを聞いてくださることでしたので期待しています。

質問3 「埼玉西武ライオンズ問題について」

市はライオンズの球団名に「所沢」の名を入れていただくように要望してきたが、突然「埼玉ライオンズ」になってしまった。球団側と市との間でどのようなやりとりがあったのか?

答弁(総合政策部長)
H18年1月より前市長がたびたび要望していたが、申請の前日に突然電話で変更を知らされた。後日、新市長の表敬訪問の際にも謝罪はあったが残念。尚、ライオンズ側の呼びかけで所沢市は市民後援会を設立し、応援していることもあり、引き続き要望していく。

市はドーム名に「所沢」を入れる要望も出している。埼玉ドームだと「さいたま市」を連想する人が多いので、ドームに「所沢」の名を入れていただくように、今度は西武ドームのオープンに要望するように質しました。

質問4 「市民の視点で交通安全対策」

小手指陸橋沿いのジャパン前の横断歩道に押しボタン信号を付けてほしいという市民要望を出していたが、10月に死亡事故が起きる最悪な事態となった。事故が起きる前に市民が危ないと指摘している場所に事前の対策がとれないのか?ジャパンの前に押しボタン信号機がつけられないか?

答弁(市民経済部長)
交通安全は道路管理者・警察・教育委員会が協議しながら必要な対策を講じている。押しボタン信号機はすでに所沢警察署を通じて、公安委員会に早期設置を要望した。

地域住民が危険箇所を一番熟知しています。市民の視点で交通安全対策を実施していただくように訴え続けていきます。又、藤本原通り、上新井と榎町の行政道路沿いのプロバックのところに押しボタン信号をつけて下さるとの連絡を頂きました。

質問5 「ミュージアのバリアフリー化を」

市民文化センターミュージアのドアが重い、車椅子では不便などの利用者の声がある。特に、ホールトイレに行く階段に手すりがないが、早急に改善できないか?

答弁(市民経済部長)
ミュージアの構造は、当時、バリアフリー法がなく十分な配慮がなかったが、現在、市と文化事業団で全体の修繕計画を策定するための協議を進めている。その計画を作った上で出来ることから早急に修繕していきたい。

少しの投資でも障害・高齢者には大きな負担で、手すりがないのは大変危険です。すぐできることから早急に改善するように要望しました。

※ 岡田しずかは、11月に福祉住環境コーディネーター3級検定試験を受け合格しました。高齢・障害のある方の体の仕組みを理解した上で施設を建設・改善することが重要です。

お散歩会 (11月13日)



文化財保護員の下田博之先生にご案内していただき、西所沢駅から荒幡富士まで7.5キロ歩きました。大変詳しくご説明いただき、久米の演説などはもちろん神社仏閣についても色々ご説明いただき、大好評でした。



歩かれた皆様、大変おつかれさまでした。



所沢まつり市民鑑 (10月7日)

編集後記

美術連盟の表彰式に出席 (11月3日)

たくさんの行事に参加させていただきました!!

シティマラソンに出場 (12月2日)

新しく当市長をお迎えしての議会が終わりでしたが、答弁は青藤市長の時とあまり変わらない感じがしました。ぜひ、女性・主婦の視点を取り入れて「生活が第一、あったか所沢」の実現に向けてがんばっていただきたいと考えています。

ご意見・ご要望をお聞かせください(どんなことでもお気軽にどうぞ。)

事務所：〒359-1141 所沢市小手指町1-26-10-2F TEL/FAX:2921-7533

キリトリ

ふりがな

お名前: _____

郵便番号: 〒359-□□□□

ご住所: 所沢市 _____

電話 04- _____ FAX: 04- _____

後援会 *入会する *入会しない

(入会された方は岡田しずかレポートと情報をお届けします。会費は無料です。)